

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年5月31日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	やまぐち働き方改革センター	代表者名	重永 敬二
担当者部署	やまぐち働き方改革センター	連絡先電話番号	083-974-2050
担当者役職		担当者氏名	
住所	7540014 山口県山口市小郡高砂町1-20		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	山口県	連絡先部署	商工労働部 労働政策課
担当者氏名		連絡先電話番号	083-933-3221
連絡先E-mail			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	田澤 由利
評価	よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	具体的にツールや事例を紹介して頂いたため、現在のテレワーク技術を体感することが出来ました。また、テレワークの将来像を紹介して頂き、今後多様な場面での活用が可能になることを理解出来ました。
アドバイザーへの要望事項	会場の都合もあり短い時間での研修となりましたが、可能であれば再度のご支援を希望したいと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年5月27日	15時00分	16時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	やまぐち働き方改革センター		最寄駅	JR新山口
	所在地	山口県山口市小郡高砂町1-2020			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	山口県職員、NPO法人、企業	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	専門的知識の不足の為実施計画書が策定できない。 また同理由にて企業に対してのアドバイスができない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	①山口県の「女性・シニア新規就業促進事業」における市町連携プラットフォーム「山口わくわくプラットフォーム」における運営事務局である当センターと参画自治体との間でタブレット等と活用したTV会議の開催。 ②県内企業に対してのセンターアドバイザーの情報提供。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・情報化ツールの具体例の紹介 ・テレワーク導入企業の事例紹介 ・テレワークの未来像についての紹介	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・アドバイザーのテレワークに関する知識が深まった ・導入出来そうという糸口が見えた ・バーチャルオフィス等を体験し、より具体的な支援の方向性が見えてきた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 テレワークに関する知識(現在の活用事例や将来像)が深まった
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし 今後進化していく内容については都度情報を得たい	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 少人数なのでアンケートというより個々に口頭で確認、概ね上記報告内容と同様な意見で好評でした	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	テレワークを活用し、市町連携して効率的な事業展開が行える	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

